



宝塚市西山まちづくり協議会

令和6年(2024年)12月11日発行 VOL.130

連絡先 宝塚市野上6-2-1 コミュニティセンター「ウエル西山」

☆みんなで創るまちづくり☆



コミュニティ西山  
QRコードです



# ニューイヤーコンサート



【開催日時】

2025年1月19日(日)

開場:13時 開演:13時30分~

【開催場所】

宝塚市立西公民館 大ホール

【入場料】

300円(会場使用料として)



## ~Mokarea Concert~



### ♪ Mokarea (モカレア) ♪

普段はクラシック音楽家として活動する4人が、大好きなミュージカル音楽を演奏したいという強い思いからグループを結成。2017年から神戸で年に2回のペースで続けているコンサートシリーズ“*We love musical !!*”を軸に自主企画から依頼演奏まで幅広く活動している。オペラ歌手ならではの迫力あるパフォーマンスと想いが熱いあまりしゃべり過ぎてしまうMCも人気。

“お客様も自分たちも心から楽しめるコンサート”をコンセプトに、ミュージカル好きな方はもちろん、そうでない方にも楽しんでいただける、そんなステージをお届けします。

現在、第一期 KOBE まちなかパフォーマンスアーティストとしても活動中。



### 『曲目』

♪ ミュージカル『キャッツ』より “Memory”

♪ 『アラジン』より “A Whole New World” 他



下林一也



松浦綾子



新林れん



大淵基丘



# ☆☆第4回 防災・避難訓練のご報告☆☆

～ 参加者 350 名 大集合！！～

10月14日(月祝)10時に大地震が発生した想定で、ご自宅から西山小学校体育館に徒歩で集まっていただきました。今回は30分以上かかって参加された方3名、20～30分くらいかかった方が40名、合計は今までで最高の350名の参加者でした。

8月8日の日向灘に大地震が発生し、南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」が出されたことや、想定外の大雨が各地で降り大災害に発展していることなどで、皆さまの防災や避難に対する意識が高くなり、身近なこととして真剣に考え参加されたのだと考えます。

今回は避難所開設訓練も兼ねていましたので、運営側は皆、自分自身にも参加者にも役割がわかりやすいよう、それぞれの役割のゼッケンをつけて運営しました。



コミュニティ西山の久保田会長の挨拶でスタート



手作りゼッケン



訓練は、まずプライバシーシートとエアーマットの設営競走から。大人3名こども3名が1組となり、5組が競争。意外とテントを完全に広げるのに手間取りましたが、どの組も5分くらいできれいに完成できました。

優勝チームには、ハロウィンのお菓子をプレゼント！



テントが意外に大きく悪戦苦闘！



その後は、2組に分かれ消火訓練とAED訓練を体験。宝松苑出張所から4名の方が指導に来られ、消火訓練では消火器の使い方を説明後、的に向かって消火器を使う訓練を体験。



来年は大人も全身体験しましょう！



参加者全員が体験



AED訓練は、倒れている人を見つけたところからどういう手順で人命救助をするかの説明後、全員が人形を使って胸骨圧迫の体験をしました。「どのくらいの力で押せば良いのか何となく分かって良かった。」というご感想の方が多くおられました。

実施訓練以外にも、実演訓練ではアルファ化米作り・ポリ袋を使った白ごはん作り・発電機から充電器に電気を貯めスマホを充電・防災用品の展示や簡易トイレの実演など盛りだくさんな内容で、最後は宝南自治会有志とPTAが協力して作った炊き出し訓練のカレーを食べて終了しました。



水を使って実演！



来年は数量限定で販売する方向で！

日頃からAEDの設置場所を意識しましょう！！

## <人命救助の方法>

～倒れている人の場合～

- ① 倒れている人を発見したら、安全を確認し近づく
- ② 「大丈夫ですか？」と意識があるか確認
- ③ 呼吸をしているか確認
- ④ 呼吸をしていなかったら、周りに助けを求める
- ⑤ 「119番に電話して」と「AEDを持って来て」と指示
- ⑥ AEDが届くまで胸骨圧迫や人工呼吸を続ける
- ⑦ AEDが届いたら装着・使用、すぐにまた胸骨圧迫
- ⑧ 救急車が到着するまで、AEDの音声に従う



安全を確認し近づき、意識確認！



「あなたは、AEDを持ってきてください」と指示



AEDの音声に従い、電気ショックと胸骨圧迫を繰り返す！



可能であれば、人工呼吸も



11月、宝塚すみれ発電の井上保子代表を招いて、「ソーラーシェアリング市民農園で食とエネルギーの未来をつくる」と題してのお話をうかがいました。

☆ソーラーシェアリング(和製英語)とは・・・農業用地に支柱を立てて上部空間にソーラーパネルを設置し、農業を営みながら太陽光発電をおこなうシステムのこと。農作物とソーラーパネルで太陽の日差しを「シェア」して活用しているのでソーラーシェアリングと命名

・2011年3月の東日本大震災の教訓。エネルギー(原子力発電)事故。「これからのまちづくりは再生化自然エネルギーで子どもたちに優しい世界をつくりませんか」という請願を議会に提出し、可決されました。↗

・2012年5月には「新エネルギーを進める宝塚の会」を設立。2013年5月には株式会社宝塚すみれ発電を設立。補助金を使わずに出資者を募り、現在までに西谷市民農園始め、6ヶ所のソーラーパネルを設置。

・ソーラーパネルで作った電気は「コープ神戸」に売り、ソーラーパネルの下で育てた芋を九州の焼酎工場に送り、「宝塚芋人」として販売しています。(@3,060)

またミツバチを育ててハチミツに。間伐材などのバイオマス利用を目指すなど、地産地消を進める素晴らしい活動に参加者から絶賛の声があがっていました。

停電時には充電もできるソーラーパネル。防災に一役！地域でできることはまだまだありそうです。

#### ♡ 参加者の感想など ♡

- ・太陽光発電から、畑、作物、野生動物、ミツバチとかいろいろなものにつながっていることがわかった。
- ・出会いから広がるネットワークの大切さがとても面白かった
- ・農地との共存はすばらしいと思いました。
- ・藤棚風設置の太陽光パネルにすき間を作ることで、野菜作りの採光は十分。それに影ができ、日よけになることもいいことだと。
- ・補助金に頼らず、採算に見合う事業であるということは興味深い内容であったと思います。
- ・「地域循環型共生圏」の考え方は環境のことだけではなく、福祉のまちづくりそのものの考え方だなと感じた。



小型ソーラーパネルを手にし、熱意のある説明をされている井上代表



最後、手をひらひら～手話のひとつで感謝を

## 災害時の要援護者避難支援組織の取り組み



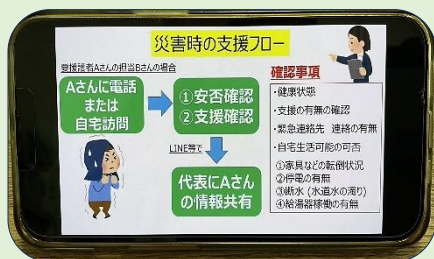
今、どの自治会も形こそ違え、同じような取り組みが進み、常日頃の見守りを実施されています。要援護者に登録されている方々の心強い組織に！

### コモンステージ逆瀬川自治会の場合

コモンステージ逆瀬川は、もともと大和銀行のグランド(1950年～)跡地を積水ハウスが住宅地として整備し、2006年に街開きしました。自治会としては2009年に設立され、今年で15年目の比較的新しい自治会です。現在、215世帯が自治会に加入しています。住宅地ができたばかりのころと比べると小学生の数はだいぶ少なくなりましたが、現在も20人の子供たちが西山小学校に通っています。

今年度の自治会活動の重点項目の1つとして、自治会と災害時の要援護者避難支援組織(通称:支援チーム)との連携強化を挙げており、さまざまな取り組みを実施・計画しています。支援チームは2019年に発足し、ボランティア活動への応募者で構成されています。現在18名のメンバーが活動しています。基本は災害発生時における要援護者の方々の避難支援を実施することが主な活動になりますが、平常時においても①避難訓練や要援護者との交流会 ②防災研修(去年は「人と防災未来センター」で研修体験) ③月1回程度の定例会合で要援護者見守り状況などの情報交換などを実施しています。

今年度に行った活動としては、災害時の避難支援活動マニュアルの改訂版を作成し、さらに動画化することにより、理解しやすく、またスマホでも確認できるようにしました。6月には要援護者の方々と支援メンバーとの交流会を実施し、公的機関の方々からご指導をいただきながら、地震発生時の安否確認のマニュアルについて要援護者の方々と一緒に確認しました。「みんなで たすかる たすけあう」をモットーにこれからも自治会と支援チームが手を取り合って活動していきたいと思ひます。



避難支援活動マニュアルの動画携帯電話の画面です



要援護者の方々と支援メンバーとの交流会

# ～ お知らせ ～

## 2025年の「遊歩野会」実施日

### 今年もランダム(random)にと

遊歩野会の実施日を昨年初めてランダムにと試みました。結果はほぼ良かったかと・・・。

今年のテーマは「歩きたいところへ!!」観花も期待しながら、ちょっと変化ある場所にと誘います。紅葉時期が遅くなり、紅葉の走りを望められたらと12月を加え、6回にしました。少し長い距離の場所もありますが、楽しくゆっくり歩きましょう!!

☆ 行程は2月に発行される広報紙に掲載します。

実施日を今からスケジュール帳にご記入をお願いします。

### 【編集後記】

TVの大河ドラマに出てくる主人公が書く毛筆の縦書きの文字!くずし字で読めないんです!! 平仮名ですよね、だけど読めないんですよ!! 日本の文字なのにね～。

そもそも文字といえ、縄文時代の日本には文字がなく、中国から伝わった漢字を使うようになり、書き言葉が生まれたという歴史がある。万葉集などはその外来語である漢字で、話し言葉を記録されていると習った。多分、その後、漢字ばかりでは読みにくいと思われて、10世紀ごろ漢字を簡素化して仮名文字を工夫して使えるようにした日本人は偉いと思うよ。このように、日本には異国の文化や技術を取り入れて発展してきたDNAがあったのだろう。

文字についての工夫も先人たちの努力で、現在私たちが当たり前に使っている訳語がたくさんある。①日本になかったものや、②日本にあったが概念や語がなかったもの、③事物や概念も語もなかった訳語を用いたものなどを、日本語に工夫して表現してきた。①「電話」「自転車」など、②は「空気」という日本語。③は「銀行」バンクという英語を「両替屋」としていたが、中国語では「銀行」という訳語で使っていたので日本もそれにしたと、ものの本に書かれている。

特に、江戸末期から明治初めには、英語の訳語がたくさん生まれている。抽象語をどう訳すか?に先人たちは頭を絞ったようだ。例えば、「必要」(necessary)、「比較」(compare)といった語。

このように私たちの先人は、外来語を日本語に訳したり置き換えたりして使ってきたが、最近では外来語の読み(発音)をそのまま「カタカナ」で表して使っている例がたくさん出てきている。「コミュニティ西山」などはその典型である。こんなことを考えているときに目にしたのが、「国立国語研究所」の「外来語の言い換え提案」の記事である。例えば、コミュニティを共同体、セキュリティを安全や防犯といったように、すでにカタカナで書き、日頃使われている外来語を漢字や仮名交じりの日本語に言い換えませんか?といった記事だ。提案事例は、176ものカタカナ語で日常使われている外来語と思われる語を提案している。今まではローマ字で表現されている外来語は、翻訳されて漢字や仮名を使った日本語で表現されていたのだが、提案されている外来語はすべてカタカナで表現され、そのままある程度なじんで日頃から使われている言葉である。

大半は英語のカタカナ化した表現なのだ。最近の日本人は英語や外来語の素養が向上しそのままの発音でも意味が通じるようになってきていると推察している。

しかし、例えば次の語はあなたならどう言い換えますか? アクセス、アナリスト、ダンピング、インパクト、グローバル、ケア、ハイブリッド、ベンチャー等々。

面白い事例は、アイドリングストップ、デイスービス、ノンステップバスといった言葉だ。当然、英語と思いきや、なんと和製英語だそうだ。こんな言葉を編み出す日本人ってすごい!

176の提案外来語やその日本語の例を知りたい方は、「国立国語研究所」の「外来語言い換え提案」をネットで検索してみてください。【K記】

## 2025年 遊歩野会 実施予定

月	日	曜	行き先	集合場所
3	21	金	大阪市大正地区区界隈	西宮北口駅
4	18	金	神戸市立森林植物園	西宮北口駅
5	16	金	六甲高山植物園	西宮北口駅
10	30	木	高槻市摂津峡	西宮北口駅
11	21	金	宝塚市岩倉山	逆瀬川駅
12	3	水	清滝～神護寺	西宮北口駅

集合時間は原則9:30です。変更する場合がありますので、広報紙をご覧ください。

## 第121回 遊歩野会

### 🍁 神戸 烏原貯水池を歩いて 🍁

源義経の話で有名な鶴越駅から出発。26名の足音は軽やかに…。秋紅葉を楽しみにしていたが、まだまだ早い状態。高い木々からのこもれ日を浴びながら森林浴さながら。自然、話もはずんでくる。

「烏原貯水池」1905年竣工され、その堰堤は優美なアーチ状で、貯水塔には古典的な装飾が施され、入り口には「養而不窮」(井戸は人々を養っても枯れることがない)と刻まれている。そのアーチ状の堰堤を渡り亀公園でお昼。賑やかな、そして心和むひとときです。

午後からも枯れ葉を踏む音を楽しみながら談笑できる行程で、ゆったり、まったりとした歩きを・・・。

途中、休憩所にうずくまっていたネコが、のっそりのっそりと近寄ってきた。皆さん「あげる食べ物がないんよ」と伝えながら駅へと歩き出した。後ろを振り返る人も・・・。今まではアップダウンが無く、ルンルンで歩いてきたが最後!ちょい長い階段が待っていました。「ふ～ふ～」と息を弾ませながら道路に出た。最後の階段で「歩いた!」という感を味わい、駅まではすぐそこ。「お疲れさまでした。一応ここで解散します」



## にしやま倶楽部のご案内

場所 宝会館1階

### 1月 「新春座談会」

お正月の疲れを癒やしに来て下さい!

日時 1月16日(木) 13:30～15:00

参加費 200円

### 2月 「LINEの使い方 パート2」

初参加の方大歓迎です!お気軽にご参加ください!

日時 2月20日(木) 13:30～15:00

参加費 200円

\*1月 2月とも申し込み不要です。当日宝会館にお越しください。